

製品説明書/取扱説明書/技術資料

3M™ ダイノック™ フィルム

HGシリーズ

【適用範囲】

本書は以下の3M™ ダイノック™ フィルム HGシリーズに適用します。

HG-1201 HG-1205 HG-1511 HG-1994 HG-1995 HG-1996

【特徴】

本製品は、光沢度が高い表面を有した粘着フィルムです。

【製品仕様／機能一覧】

製品仕様については以下をご参照下さい。また、製品仕様については、予告なく変更する場合があります。

- ・材質：表面特殊加工塩化ビニル系樹脂
- ・製品サイズ：幅 1220mm × 長さ 50m

【製品データ】

製品の特性は以下をご参照下さい。また、製品データについては、予告なく変更する場合があります。

1) 接着性

- ・接着力 : 20N/25mm 以上
- ・測定方法 : 幅 25mm、長さ 180mm の帯状のフィルム切片を電気亜鉛めっき鋼板に貼り付け、温度 20°C、相対湿度 65%RH で 48 時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度 300mm/分で 180m 方向に引き剥がす。

2) 物理的・化学的特性

特性	試験方法	結果
耐擦傷性	スチールウール#0000、荷重 500g で 10 往復後目視で観察する。	微細な傷が僅かに発生する
耐薬品性・耐汚染性	下記物質に 18 時間接触後、拭き取った後のフィルムの外観を目視で確認。 塩酸溶液（10%）・エチルアルコール・アンモニア水・コーヒー ・ワイン・石けん水（1%）・コーラ・牛乳・ホルマリン ・レモン汁・紅茶・食酢・ケチャップ・オレイン酸油	異常なし

【施工】

■外観（意匠性）

- ・下地基材の表面平滑性が外観に大きな影響を与えます。貼り付けに適している下地は、表面が平滑な焼付け塗装鋼板です。その他にも 3 M™ ダイノック™ フィルムが貼付可能な下地に貼ることができますが、選定に際しては事前に意匠性（表面性）を確認することをお勧めします。
- ・濃色フィルムでは突合せラインが白色に見えることがあります
- ・白色フィルムではフィルムの端面がグレーに着色して見えるので、入隅や突合せ、重ね貼りジョイントラインなどで切り口がグレーに見えることがあります。
- ・高光沢のため傷が目立ちます。施工上の注意事項を守って施工した場合でも、施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に細かなキズが見える場合があります。特に、ダウンライトなどの指向性のある照明の場合、細かいキズが目立ちやすくなります。
- ・汚れは容易に除去できます。フィルム表面の指紋などの汚れは高光沢のため目立ちますが、布で乾拭き／水拭きすれば除去できます。

■施工

- ・屋外、高温多湿な場所、収縮する基材（MDF など）、三次曲面には施工しないでください。
- ・フィルムは伸縮性がありませんので、ひずみがかかったり皺を伸ばしたりして貼付けると、時間とともにフィルムが筋状に基材から浮き上がってくる場合がありますので、貼り始めの位置決めを正確に一回で行ってください。
- ・折り曲げシ口は 6mm 以上とってください。折り曲げ施工の際は、プライマーを塗布してください。
- ・フィルムは高光沢で単色であるため、下地基材の表面平滑性が仕上がりに影響を与えますので、十分な下地調整を行い、ゴミなどの異物を完全に除去してからフィルムを貼り付けてください。

- ・貼り付け温度範囲は 12°C～38°Cです。
- ・貼り付け作業前に作業場所周辺の床を清掃するとともに、作業中にほこりがたたないような工夫（作業場所周辺に霧吹きで水を撒くなど）をしてください。
- ・施工時にフィルム表面を素手で触ると指紋がつき汚れ易いので、できる限りフィルム表面に直接触らないように貼り付け施工してください。
- ・フィルムの貼り付けは、やわらかい布を巻いたスキージで圧着してください。やわらかい布を巻かないスキージで圧着すると、フィルムの表面を傷つける場合があります。
- ・フィルムを貼り剥がしする際にフィルムが折れると筋状の跡（折皺）が残り修正ができません。
- ・気泡を除去するためにフィルムにカッターなどで穴を開けると傷となって目立つので止めてください。
- ・アクリル・ABSに施工する場合はアウトガスによって膨れが生じる可能性がありますので予めご注意ください。

【輸送・保管】

過度の湿気や直射日光を避け、周囲温度 38°C以下の清潔な場所に保管し、購入後 1 年以内にご使用ください。

【清掃／メンテナンス】

施工後のフィルム表面の清掃はやわらかい布を用いて、乾拭き、水拭きまたは中性洗剤を使用してください。硬い布や有機溶剤は表面を傷つけたり変質したりする場合がありますので使用しないでください。

【法令】

■ 防火性能 : 国土交通省 防火認定番号

認定番号	対象下地	防火性能
NM-3014	不燃材料（金属板） 平成 12 年の建設省告示第 1400 号に例示された鉄鋼及び金属板のうち、すでに化粧を施されたもの及びアルミニウムを除くもの	不燃材料
NM-3137	不燃材料（金属板を除く） 平成 12 年の建設省告示第 1400 号に例示された不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、アルミニウム、金属板を除くもの	不燃材料
NM-3193	不燃材料（アルミニウム合金板 ＊） ＊ アルミニウム合金板…厚さ 0.5mm～20.0mm 質量 1.4kg/m ² ～56.0kg/m ² 合金番号 1070,1060,1050,1100,1200,2011,2014,2017,2024,2117,2219,3003,3004, 3105,5005,5050,5052,5154,5254,5454,5056,5083,5182,5086,6061,6N01, 6063,7003,7050,7N01 (溶解温度※502°C以上) アルミニウム表面に塗装を施されたものは除きます。 ※出典：社団法人日本アルミニウム協会アルミニウムハンドブック	不燃材料

■ホルムアルデヒド発散建築材料

国土交通省 ホルムアルデヒド発散建築材料 : MFN-2783

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3 M、DI-NOC、ダイノックは、3 M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

PB-018-0

2020/5/1